

しらさぎ保育園 VOL55 NO.6 (通巻 652 号)

http://www.sirasagi-hoiku.com/

~年度末を迎えて~

園長 秋保めぐみ

今年度も早いもので、残すところあと2か月となりました。卒園、進級に向けて保育のまとめの時期です。子どもたちが安心して小学校や次のクラスに進めるように、励ましながら自信を育てていきます。また3月には、ゆり組の卒園式が控えています。思い出に残る卒園式になるよう職員全員で心を込めて準備を進めていきます。

さて、今年は3年ぶりに人形劇団「すぎのこ巡回劇場」に公演してもらうことにしました。プロの演技力のクオリティの高さは言うまでもなく、お話の世界に引き込むような舞台装置や背景の移り変わりを生で見て感動し、想像力が豊かに育ってほしいという思いです。今から子どもたちの反応が楽しみでなりません。

令和4年度も当園の保育にご理解ご協力下さいました保護者の皆様に感謝いたします。

☆2月のテーマ

「自分でできるよ」

ひとつ大きいクラスに進級するまであと少し。年齢に応じて子どもたちが自分の身の回りのことに意欲をもって取り組み、自分でできることが増えて自信が育つ。

☆2月のプラン

- 2日(木) 交通安全教室(ゆり組)
- 3日(金) 節分(豆まき)
- **6日**(月) 劇団すぎのこ観劇会 <すみれ・ばら・ゆり組>
- 8日(水)~10日(金) 保育参観①
- 14 日(火)~16 日(木) 保育参観②
- 15日(水) 弁当日
- 18日(土)新入園児説明会
- 21 日(火) 地震訓練

《園庭開放 中止》

2月3日は節分



今年も共同製作で鬼を作りました。 廃材を使ったり、みんなで色を塗ったり。4.5 才児は子どもたちで相談して鬼の色や使うものを決めました。各クラス、個性たっぷりな鬼が完成!他にも歌をうたったり、鬼のお面を作ったりと準備万端です。「鬼は外、福は内!」と豆を投げ、心の中にいる悪い鬼を退治できるかな?当日は保育者が赤鬼と青鬼に扮して登場し、ダンスを一緒に踊りさらに盛り上げます。



保育参観について

2月8日(水) ゆり組

- 英語のレッスン
- ・リレー(保護者参加)

英語はジェスチャーゲームや音楽に合わせ てダンスなど普段のレッスンの様子を見て頂 きます。リレーは保護者の方とチーム対抗戦 をします。

2月9日(木) ばら組

- ・はさみを使った製作「動物園」
- ・じゃんけん列車(保護者参加)

はさみを使って製作をします。上手には さみを使っているところを見て下さい。 その後、保護者の方と一緒にじゃんけん列 車をします。

2月10日(金) たんぽぽ組

・ごっこあそび、親子ゲーム 「バイキンマンをやっつけよう!」

みんなの大好きなアンパンマンに変身して、ごっこあそびをします。その中で普段している手あそびや体操を見て頂いたり、親子ゲームをしたりします。

TO TO A Y

2月14日(火) もも組

- ・ごっこあそび「もりのおふろ」
- ・表現あそび「できるかな」
- ・親子で触れ合いあそび

みんなが大好きな絵本「もりのおふろ」の ごっこあそびをします。「ゴシゴシシュッシュ」とみんなで楽しくお風呂に入れる かな?

2月15日(水) すみれ組

- ・朝の会(日付、お当番、歌)
- 運動あそび
- ・カラーリング競走(保護者参加)

運動あそびは鉄棒でツバメをします。 自分で鉄棒にとび乗る練習中。「参観に向 けて練習頑張ろう!」と言うといつも以上に 気合が入っています。

2月16日(木) さくら組

- ・ボーリング
- ・ボール運びレース(保護者参加)

ボーリングをして遊びます。のりづけをしたり、クレパスで描いたりしてピンを作ります。一緒に製作しながら色々な事ができる様子を見て下さい。その後、保護者の方とボール運びレースをします。

「コミュニケーション」の研修に参加して

さくら組 小田嶋幸恵

レゴブロックを使って「コミュニケーション」を構築する研修を受けました。「コミュニケーション」は今年度の保育テーマなので興味津々で参加しました。パートIはコミュニケーションの活性化について。個々に作ったレゴブロックのアヒルについて2人組になり相手に製作上の意図をいかに分かりやすく言葉で伝えることができるかということを実践しました。パートIIは「チームビルディング」個々の作品を集めて1つの作品にし、全員で作品に込めた想いを伝え合いました。2回の研修を通して相手の話をしっかり聞いて理解しようとする、自分の気持を分かってもらえるように心配りをしながら会話をする、この2つを心がけていくことがコミュニケーションの原点ではないかと気づきました。

<編集後記>

節分と言えば豆まきをしたり「恵 方巻き」を食べたりする習慣があり ます。恵方とは、その年の福を司る 神様がいる方向のことを指します。 今年の恵方は「南南東」。私は今ま で節分の日には好きな具材を入れ て恵方巻きを手作りして食べてい ましたが、近年は多くのお店で手軽 に買うことができ具材も豪華なも のが多いので、今年は新しい具材の 恵方巻きを試してみたいなと思い ます。(岩崎)

<今月の担当:小田嶋幸恵・藪 真梨子・岩崎くるみ>